# 地域相談支援フォーラム オンライン開催における 協力可能事項の詳細と オンライン研修の実施例

※この資料は2021年8月4日に開催した

「地域相談支援フォーラムオンライン開催にあたり情報・知恵を共有する会」の説明資料です

# 1. がん対策情報センター協力可能事項の詳細

#### https://ganjoho.jp/med\_pro/vod/training\_tdfk/forum/forum.html

がん情報サービス ganjoho.jp	サイト内検索	Q	小 大 ─般向け > がん統計	> がんの臨床 試験を探す				
がん対策情報 ~	医療支援 · 相談支援 ~	研修 ~   拠点	気病院連絡協議会・フォーラム へ	)				
処点病院連絡協議会・フォーラム				× 閉じる				
よ病院連絡協議会●   都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会   臨床研究部会   がん登録部会   情報提供・相談支援部会   緩和ケア部会   小児がん拠点病院協議会	について	<b>セミナー・フォー</b> → 多地点合同メデ → 都道府県がん診 → 地域相談支援フ → 小児がん関連の	ラム O イカル・カンファレンス 療連携拠点病院 PDCAサイクルフォーラム オーラム セミナー・フォーラム O セミナー・フォーラム 地	或相談支援:	フォーラム			
診療に関する情報 ●	<b>がん</b> 予防に関する情報	<ul> <li>対策情報●</li> <li>がん検診</li> </ul>	地域相談支援フォーラムは、全	国で開催される地域:	単位の相談員研修・イベントです。		地域相談支援フォーラ	7L 0
			北海道・東北	٥	北関東・甲信越	Θ	北海道·東北	Ø
かん対策に関連する情報へ のリンク集(一般向けサイ ● ト)	地域のがん情報(一般向けサ イト)	0	首都圏	٥	東海・北陸	٥	北関東・甲信越	Ø
			近畿	٥	中国・四国	Θ	首都圏	٥
					地域相談支援フォーラムへの国立	がん研究	東海・北陸	Ø
<b>集合開催</b> においても		九州・沖縄	九州・沖縄		センターがん対策情報センターの協力依頼 <b>2</b> について		Ø	
オンライン開催においても 物力可能です!				L	王公 计部分 - 0001 - 07 - 0		中国・四国	Ø
					更新・確認日・2021年07月	01日[ <u>腹歴</u> ❷]	九州・沖縄	Ø
			前の~	ページ		地域相談支援フォーラ への国立がん研究セン	;ム ンタ 5 ●	

## 協力事項の申請方法や問い合わせについて

●『地域相談支援フォーラム協力 協力可能事項 申請フォーム』にて申請 早めに申請していただければ、その分 余裕を持った対応が可能です。 下記をご確認の上、申請フォームよりご連絡ください。 遅くても2ヵ月前までに申請をお願い **集合開催・オンライン開催どちらの場合も対応可能です。**各書類のひな型はそれぞれダウンロード 致します。 して必要事項をご記入の上、申請フォームの指定箇所にアップロードしてください。 地域相談支援フォーラム協力申請フォーム 🖸 ● 準備できていない項目については 未記入でOK なお、下記の内容いずれかの協力をご依頼いただく場合は、がん対策情報センターとしての後援名 個別でやり取りしていきます。 義申請が必要となります。後援名義申請書と必要書類をご記入の上、「国立がん研究センター総務 部総務課|宛にご郵送ください。その際「後援名義申請書類在中」と表記をお願いいたします。 ● 問い合わせ先 決裁完了までに時間がかかるため、原則として開催2カ月以上前までに申請してください。 情報提供·相談支援部会事務 ※ 申請書 ☑ 局: joho sodan jimukyoku 郵送先:〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 @ml.res.ncc.go.jp

# 後援名義申請について

地域主体開催型のため、必要に応じて申請してください。 ただし協力可能事項のいずれかをご依頼いただく場合は必須となります。

フォーマットを

用意しています。

### ● 申請方法

申請書フォーマットを記載し、 「後援名義申請書在中」と記載の上 開催2ヵ月以上前までに郵送してください。

〒104-0045 東京中央区築地5-1-1 国立がん研究センター 総務部総務課宛 協力可能事項

• 下記をご確認の上、申請フォームよりご連絡ください。

**集合開催・オンライン開催どちらの場合も対応可能です。**各書類のひな型はそれぞれダウンロード して必要事項をご記入の上、申請フォームの指定箇所にアップロードしてください。

#### 地域相談支援フォーラム協力申請フォーム 🖸

 なお、下記の内容いずれかの協力をご依頼いただく場合は、がん対策情報センターとしての後援名 義申請が必要となります。後援名義申請書と必要書類をご記入の上、「国立がん研究センター総務 部総務課」宛にご郵送ください。その際「後援名義申請書類在中」と表記をお願いいたします。 決裁完了までに時間がかかるため、原則として開催2カ月以上前までに申請してください。
 ※申請書 図

郵送先:〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

# 後援名義申請について

-Q&A-

Q.共催、後援についてどのように考えればよいのか伺いたい

A.「共催」とは複数組織・団体でイベントを主催すること。 「後援」とは外部から公的に研修等を支援することである。NCCは「後援」の立場となる。

(例)

- ①主催 〇〇県がん診療連携協議会 相談支援部会
- 後援 〇〇県、〇〇県、〇〇県、国立がん研究センターがん対策情報センター

②主催○○県がん診療連携拠点病院相談支援部会
 共催○○県各がん診療連携拠点病院連絡協議会相談支援部会
 後援○○県、○○県、○○県

# 1. 挨拶または講評

がん対策情報センター内スタッフの挨拶または講評のご希望があれば、承ることができます。

### ● 申請方法

『地域相談支援フォーラム協力申請フォーム』にてその旨を記載 早めの日程確保が必要であれば、<u>joho sodan jimukyoku@ml.res.ncc.go.jp</u>宛にご <u>連絡をお願いします。</u>

## 2. 募集要項のがん情報サービスへの掲載

がん情報サービスに募集要項を掲載し、研修内容や申し込み方法等について周知できます。

### ● 掲載方法

テンプレート内を埋め、『地域相談支援フォーラム協力申請フォーム』にて提出もしくは個別に送付してください。 (提出時期の目安は、申込期間によって変わってきます。ご提出~がん情報サービスの掲載までに1~2週間ほどかかります。)



## 3. (必要に応じて)申込フォームの提供

いただいたフォーム案にそってフォームを作成し、取りまとめてデータをお渡しします。 事務的な作業負担を減らすことができます。

### ● 申請方法

フォーマット内を埋め、『地域相談支援フォーラム協力申請フォーム』にて提出もしくは個別に送付してください。 (提出時期の目安は、申込期間によって変わってきます。ご提出~作成完了までに1週間ほどかかります。)

● 募集開始後の流れ	3. (必要に応じて)申込フォームの提供
データの取り出しはエクセルデータにて締め切り1週間前と、 締め切り時の2回といたします。より頻回のデータ取り出し	申し込み項目は、開催地域にてご準備ください。
をご希望の場合には、個別にご相談ください。	• 個人単位、施設単位で2種類のテンプレートがあります。ダウンロードし、必要に応じて設問など
	を変更してください。
●個人単位申込フォームテンプレート	※個人単位申込フォームテンプレート ⊠
オンラインで1人1端末で参加の場合はこちらでよいの	※施設単位申込フォームテンプレート ⊠
では	<ul> <li>お問い合わせ先のメールアドレスは開催地域にてご準備いただき、フォームの下部に記載してくだ</li> </ul>
●梅沙肖位由はフォームテンプリート	さい。
	<ul> <li>データの取り出しは原則として、締め切り1週間前と、締め切り時の2回といたします。より頻回の</li> </ul>
参加者の人致制限かめり施設単位での調整を依頼	データ取り出しをご希望の場合には、個別にご相談ください。
したい場合や施設内で相談して参加してほしい場合	• お申し込みがあるごとに、個別にメールの転送を設定することは可能ですが、ご希望の場合には、
にほごちらか1便利な可能性あり	転送先となるアドレスをご提示ください。
	0

## 3. (必要に応じて)申込フォームの提供

### -Q&A-

- Q.オンライン開催でも取りまとめを依頼することが可能か。その際事前にフォーマットを作っておく 必要はあるか。
- A.フォームの利用とデータの提供は可能です。NCCが用意しているフォーマットをご活用ください。 入力されたデータをあらかじめお約束した期日にお渡しします。

Q. 入力フォームに入力したあとに申込完了メールがあるのか。 A.あります。下記の基本文をアレンジすることとなります。個別の問い合わせは主催の事務局 でご対応ください。

(例) 「地域相談支援フォーラム」の参加申し込みを受け付けました。 当日のご案内等につきましては、●月●日(●)までに事務局よりご連絡いたします。

★通知メールについて

申し込みがあった場合にその都度申し込み内容をメールで通知する機能が設定できます。転送先のメールアドレスをご教示ください。

## 4.情報提供・相談支援部会の会議室の提供

オンライン開催の場合は部会後のブレイクアウトルームを設定いたします。

# 5.部会などへの連絡仲介

他県にご意見を聞きたい場合には、ぜひ部会メーリングリストやkyoten-ciscのメーリングリストを 通して発信してください。

他県の委員の連絡先を個別に聞きたい、という場合には、事務局が仲介することも可能です。

### ● 申請方法

『地域相談支援フォーラム協力申請フォーム』にてお知らせください。

研修企画コンサルテーション

相談員指導者研修の修了者が 研修を企画するにあたり 抱えている課題、問題を解決を目的とし たコンサルテーションを実施しています。

(例)

- ・Web会議システムを用いたオンライン研修について 相談したい
- ・研修の構成、スケジュールについて相談したい
  ・研修のテーマがなかなか決まらない

・グループワークのテーマの絞り方について相談したい etc…

### ● 申込方法

右記ページの申し込み先より、お申込みください。

#### https://ganjoho.jp/med\_pro/consultation/kyote n/training\_support/consult.htm



# 2. オンライン研修の実施例

## ①参加申込から開催までの流れ

【NCC主催の研修の場合】 ①教育研修管理システムから申込⇒受講者選考 ②受講決定者のメールアドレスに当日のミーティングURLを、 連絡

#### 地域相談支援フォーラムの場合

①NCCの申込フォームもしくは各ブロックが用意した フォームから申込⇒受講者の決定 ②収集したメールアドレス宛に連絡

※Excelなどでメールアドレスの一覧を作成し、宛先部 分にコピー&ペーストをすることでメールアドレスを一括 入力することができます

### -Q&A-

Q.オンライン会議システム上の参加者登録を行うか行わないか A.NCC主催の研修では行っていない

#### 【事前の参加者登録を行うメリット】

・セキュリティが強化される

- (個別のメールアドレスに対する参加用URLが発行されるため、登録した参加者のみがミーティングに参加できる)
- ・ミーティング登録を承認した時点でミーティングURLが自動で送られる
- ・登録時の名前で表示名を設定できるため、入室時個人の特定がしやすい
- ・ブレイクアウトルームをあらかじめ設定できる etc

#### 【デメリット】

- ・事前設定をしていても不具合が生じる場合がある(ブレイクアウトルームにうまく振り分けられないなど…)
- ・参加者が2度申し込みをする必要があり、手間を要する(漏れる人が出ることもある)

・重複したアドレスは登録できない

## ①参加申込から開催までの流れ

● オンライン会議システム上の参加者登録の方法

多くの人に利用されているツールであれば、 ウェブ上には様々なノウハウが掲載されて います。

• Zoomの場合

https://zoom-support.nissho-ele.co.jp/hc/ja/articles/360012487031-<br/>%E3%83%9F%E3%83%BC%E3%83%86%E3%82%A3%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%81%AE%E5%8<br/>F%82%E5%8A%A0%E8%80%85%E7%99%BB%E9%8C%B2%E3%82%92%E8%A1%8C%E3%81%84%<br/>E3%81%9F%E3%81%84マイミーティング

(2021/8/3アクセス)

開始 編集 前除 テンブレートとして保存		視聴限定参加者を招待する場合、または最大1万人の参加者にイベントを放送することを希望する場合 このミーティングをウェビナーに変換
登録 メール設定	プランディング	
登録者を管理	登録者:0	表示
登録オプション	自動承認済み	編集
	× ホストにメールを送信	
	× ミーティング日の後に登録を閉じる	
	× ミーティング日の後に登録を閉じる <ul> <li>登録者に複数のデバイスからの参加を</li> </ul>	許可する

• Webexの場合

### (ホスト)

<u>https://help.webex.com/ja-jp/nlzg3uq/Require-Your-Attendees-to-Register-for-a-Meeting-or-Event</u> (2021/8/3アクセス)

#### (参加者)

<u>https://help.webex.com/ja-jp/nmgmeff/Register-for-a-Webex-Meeting-or-Event</u> (2021/8/3アクセス)

②出席確認の方法	地域相談支援フォーラムの場合 【当日参加しているかの確認】
	①1人1端末として、氏名の表示方法を統一しておく ②待機室で可能な限り名簿を確認しながら入室許
【NCC主催の研修の場合】	可を行う ③ (グループワーク時に確認する)
①1人1端末として氏名の表示方法を統一	④参加者ログにて確認する
待機室にて確認後、入室許可を行う のビデオON」必須	【3/4時間以上参加しているかの確認】
③漏れがあった場合は参加者ログにて念のため確認する	①ヒテオON必須(時折画面キャブチャにて確認する)
	②参加者ログにて所要時間を確認する ③(録画して確認することもできるが画面が固定されて
	いないので労力が大きい?) ★途中参加や途中退出はチャット等で連絡してほし
-Y&A-	<u>いことを共有しておく。</u>

Q. 出席確認については、特に基準はないと考えてよいか A.フォーラムとしての基準は特にない。

認定がん専門相談員のIII群研修とする場合には、原則3/4以上の出席をもって受講証交付となるが、負荷がかかりすぎない範囲で出席確認の方法を検討していただきたい。

## ②出席確認の方法

### ●参加者ログの確認の方法

• Zoomの場合

Zoom公式ではありませんが分かりやすく載っています。

https://zoom.les.cmc.osaka-

<u>u.ac.jp/2020/05/01/zoom%E3%81%A7%E5%AD%A6%E7%94%9F%E3%81%AE%E5%87%BA%E5%B8%</u> <u>AD%E3%82%92%E7%A2%BA%E8%AA%8D%E3%81%99%E3%82%8B/</u>

(2021/8/3アクセス)

```
https://zoom-japan.net/blog/zoom-register/ (2021/8/3アクセス)
```

ミーティング参加者								
<ul> <li>□ ミーティングデータでエクスポート</li> <li>□ 重複しないユーザーを表示する</li> </ul>								
名前 (元の名前)	ユーザーメール	参加時刻	退出時刻	所要時間 (分)	ゲスト	l		
sayo miyamoto	saymiyam@ncc.go.jp	2021/07/02 09:00:12 PM	2021/07/02 11:02:49 PM	123	いいえ			

• Webexの場合

<u>https://help.webex.com/ja-jp/b7bpy0/Generate-Reports-for-Webex-Events-Classic(2021/8/3アクセス)</u>



表示名を工夫することで、出欠確認がしやすかったり、事務局と講師、参加者の区別がつきやす かったりします。

(例)

- 事務局はホストもしくは共同ホストにする(リストの一番上に並ぶ)
- 講師は「★・氏名・施設名」とする(アルファベットの上に並ぶ)
- グループワークを行う場合は「グループアルファベット・氏名・施設名」とする (アルファベットの順番通りに並ぶ)

③当日の運営体制

同時に話す場面があるときはできる限り距離を離す

●(指導者)研修の例(参加者:約80人、グループワークありの場合)



#### 【事務1】

- ホスト(会議開始)
- 入退室管理(受講者出欠確認)
- 表示名確認·修正
- ブレイクアウトルーム設定
- ブロードキャスト (研修中の事務連絡)
- 受講者からのHelpの一次対応

- 【事務2·司会進行】
- ・共同ホスト
- 待機室からの入室許可(サブ)
- 緊急連絡電話対応
- 音声トラブル等個別対応
- ブレイクアウトルーム巡回







- 共同ホスト
- 画面共有
- ブレイクアウトルーム巡回